

令和2・3年度委員会活動方針

総務委員会

総務委員会では、新潟県建築士会の活動が計画的かつ円滑に実施できるよう創意工夫をしながら運営方針の変革を行い、会員相互の連携や活発な事業の実施ができるよう活動をしていきます。

また、広報部会においては建築士会の活動内容と意義・成果を広く会員に向けて分かりやすくタイムリーに伝えることができるよう、戦略的な広報活動を行っていきます。

事業・研修委員会

- ・これまで行われてきた事業で、継続して行くべき事業は、内容を精査し今までの形態にとらわれず継続して行く。
- ・全会員が「参加できる、参加したくなる」事業を企画、実行する。
- ・この「新しい生活様式」の中で、建築士会の事業、研修、支部・ブロック活動の「新しい事業形態」を企画、模索し実行する。

まちづくり委員会

まちづくり委員会が支援することにより、地域や団体の活動が「持続・発展」できることを目指します。またそれらの活動を通じ、委員として「自分自身のやりがいと喜び」を感じ充実した委員会活動を行うことを目指します。

青年委員会

県内15支部から構成される青年委員会は各支部活動の情報の収集及び支部への活動協力を積極的に行うことで、活発な活動を行いつつ、委員会内で積極的な意見交換ができる県青年委員会を目指す。また、他の委員会と協働事業を行うことで、情報を繋ぐことのできる委員会を目指す。可能な限り公益性を考慮した地域社会の発展に寄与する事業の企画・実施を図ることとする。

女性委員会

- ・女性としての視点を活かしながら、自己研鑽と社会・地域に貢献できる事業を実施する。
- ・リモート会議ツールなども活用しつつ、合理的で簡潔でありながらも活発なコミュニケーションを目指し、明るく風通しのよい委員会運営に努める。また、これまでの活動のノウハウや実績を活かしながら、新しい発想を探っていく。
- ・「将来世代に、持続可能な社会を残していく道筋」として、世界共通のものさしが掲げられた「SDGs」を軸とし、これからの社会のために今建築士である私たちが出来ること、しなければならないこと、を念頭に置きながら事業計画を進める。

ヘリテージマネージャー特別委員会

ヘリテージマネージャー特別委員会は、地域社会における歴史文化遺産（指定・登録・未指定・未登録のものを含めての遺産）の在り方を見据え、その保存・保全・活用・維持に貢献する活動を支援することを目的とし、新潟県及び全国のヘリテージマネージャーのネットワークづくりを推進するとともに、自己研鑽による技術・知識の向上と地域貢献・社会貢献活動の活性化に関する情報提供を行う。